

ボーカロイド教育版 伴奏データの作成と読み込み方法

①

音楽制作ソフト、楽譜作成ソフト、オーディオレコーダーなどを用いて伴奏音源を作成します。



楽器演奏を録音

あるいは



PCやスマホで作成

音楽制作ソフトの例

- ・ Cubase (Windows, Mac)
- ・ Logic Pro X (Mac)
- ・ GarageBand (Mac, iOS)

など

楽譜作成ソフトの例

- ・ Dorico (Windows, Mac)
- ・ Finale (Windows, Mac)
- ・ Sibelius (Windows, Mac)

など

※ポイント：一定の正確なテンポで作成ください。
(楽器演奏を録音する場合はメトロノームと合わせるなど)

②

音源データを以下の形式のwavデータとして保存します。

wavデータの形式

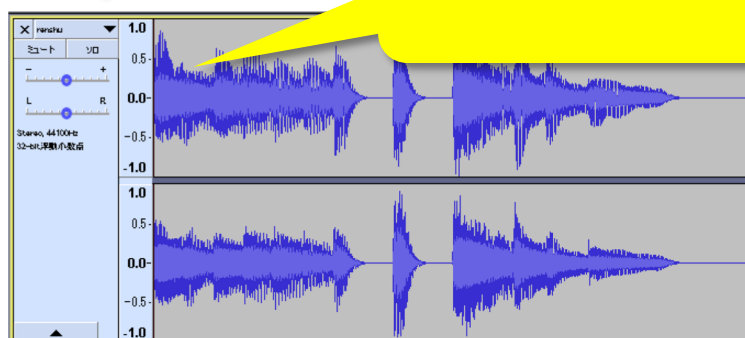
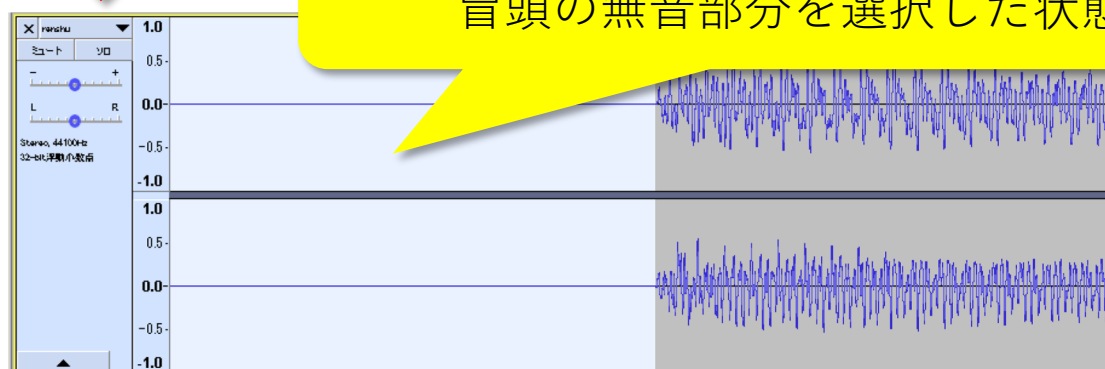
サンプリング周波数：44.1kHz
量子化ビット数：16bit
(ステレオでもモノラルでも可)

※ポイント：CD音質と同じ形式となります。

③

wavデータの冒頭に無音部分がある場合は無音部分を削除し、冒頭から再生音が開始するようにします。

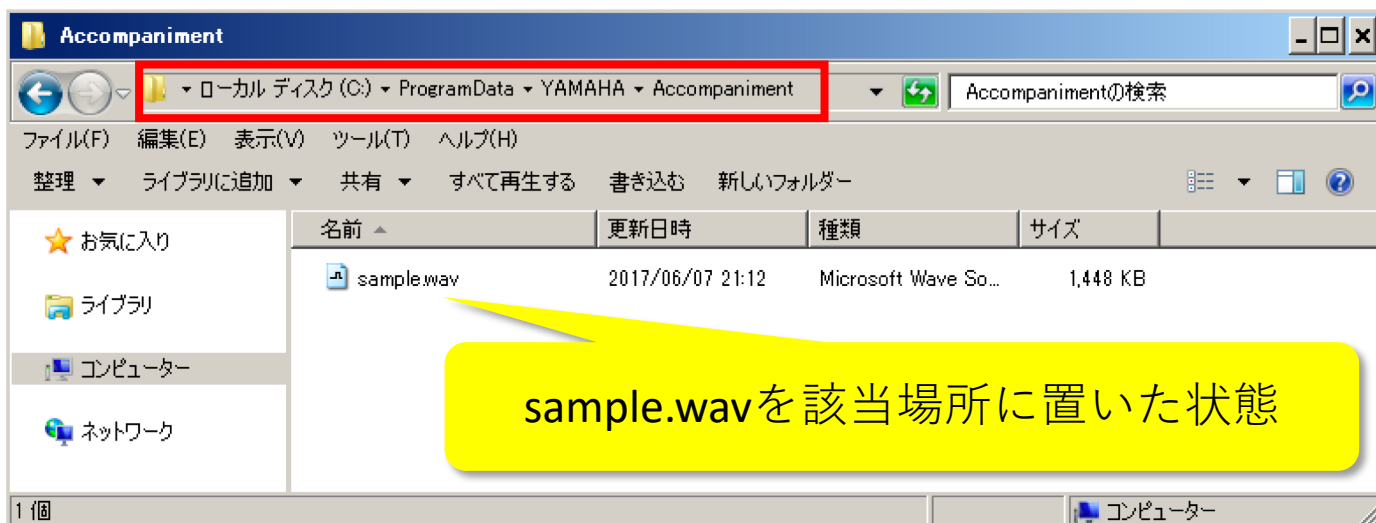
※wavデータを編集できるソフトは多種ありますが、ここではWindows版、Mac版ともにフリーであるソフト「Audacity」の画面を用いています。



④

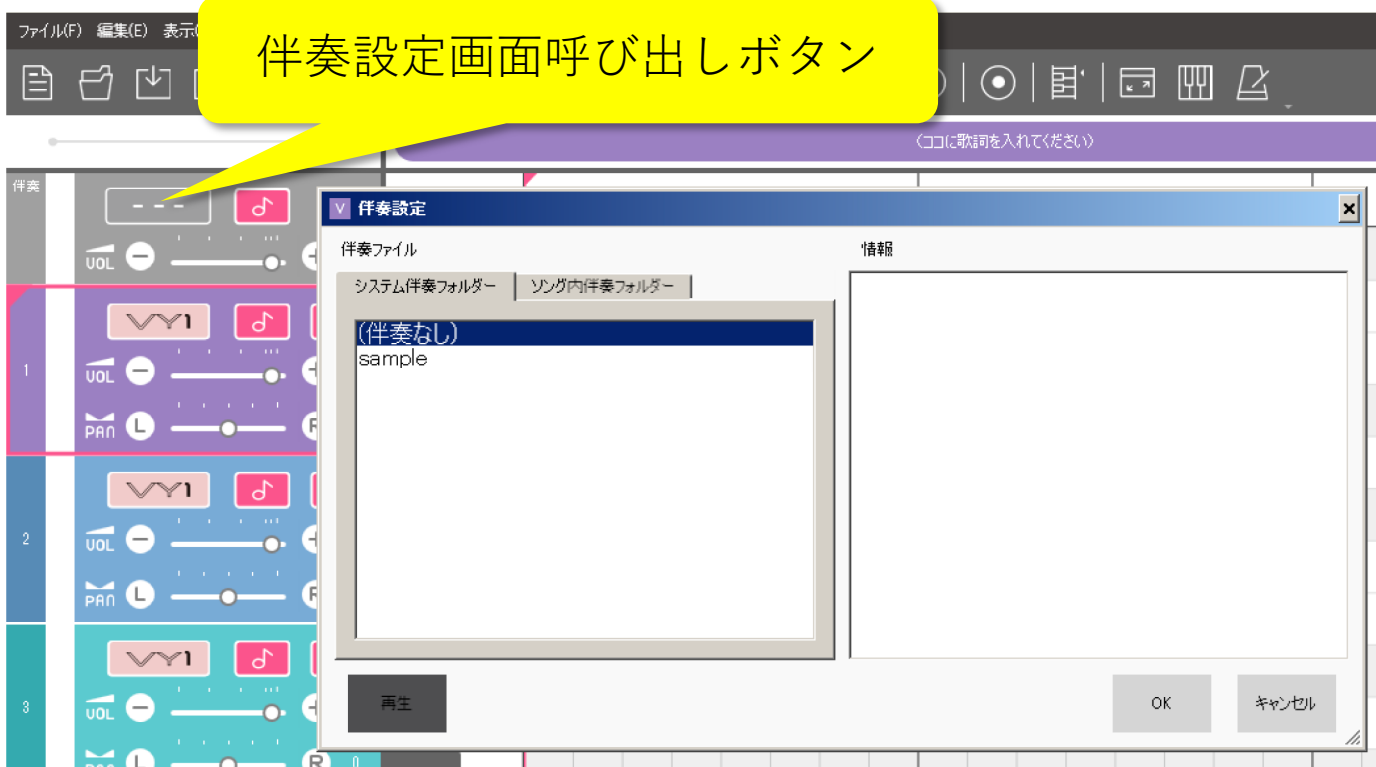
作成したwavデータ（ファイル名は任意）を
ボーカロイド教育版のインストールされたPC内の以下の場所に置きます。

システムルートのProgramData¥YAMAHA¥Accompaniment
（通常はC:¥ProgramData¥YAMAHA¥Accompanimentフォルダ）



⑤

ボーカロイド教育版を起動し、伴奏設定画面を開くと
上記データ「sample」を読み込める状態になっています。

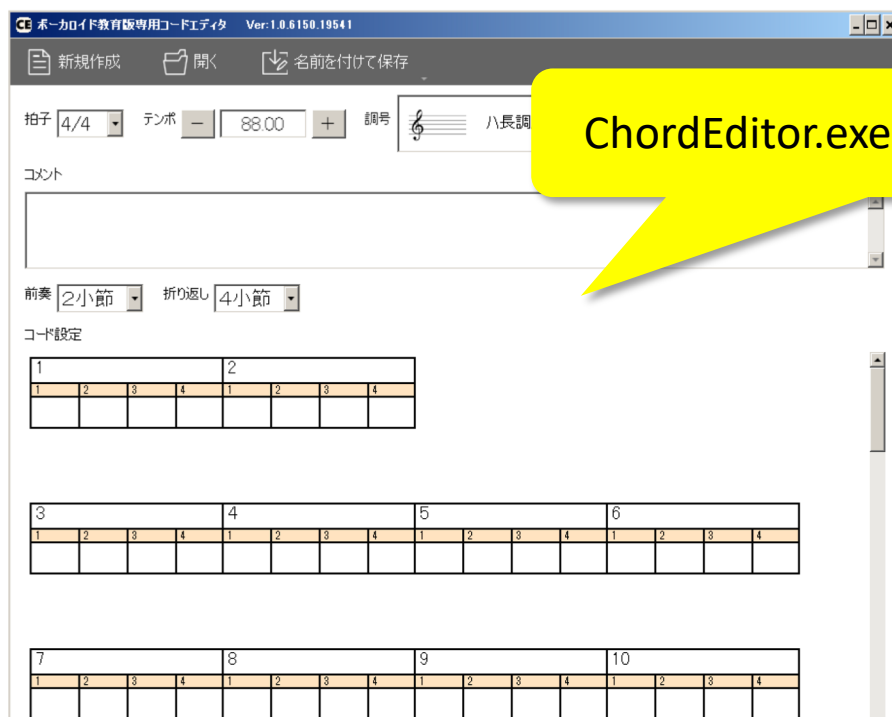
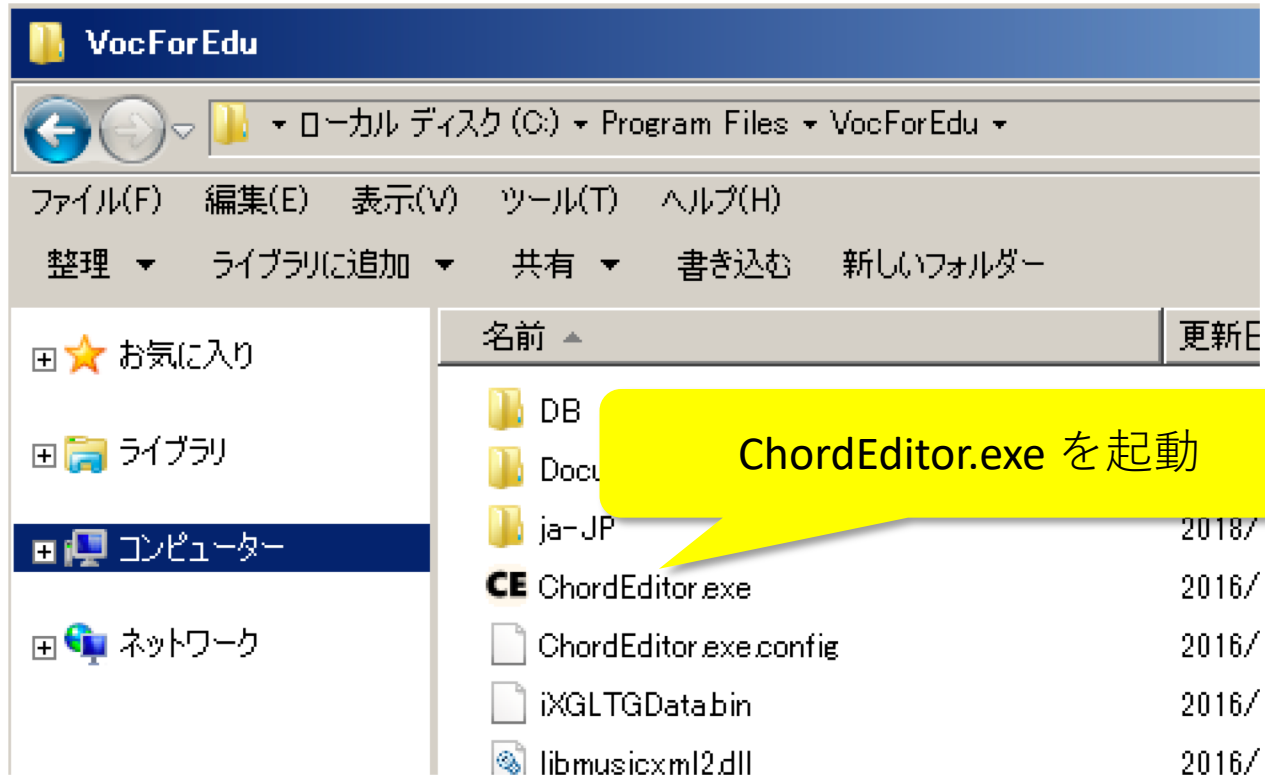


コードファイル（コード進行情報）の作成と読み込み方法

①

ボーカロイド教育版に付属しているソフト「ChordEditor.exe」を起動します。

※通常はC:¥Program Files¥VocForEduフォルダにあります。



ChordEditor.exe が起動された画面

②

ChordEditorで、該当するwavデータの内容を設定します。

ChordEditorの画面

ホーカロイド教育版専用コードエディタ * Ver:1.0.6150.19541

新規作成開く名前を付けて保存

拍子 4/4テンポ 100.00調号 へ長調/ニ短調シャープフラット表示 b

コメント

前奏 1小節折り返し 4小節

コード設定

1			
1	2	3	4

2				3
1	2	3	4	1
F				Bbm

パラメータ

入力进行を消去

ルート:

DbEbGbAbBb

無指定=X

琉球音階=R

筝音階=k

コード:

CDEFGAB

MajorMinor

dim(m-5)

7

M7

m7

mM7

sus4

6

aug

m7-5

7sus4

m6

add9

ベース:

DbEbGbAbBb

ベース無し

CDEFGAB

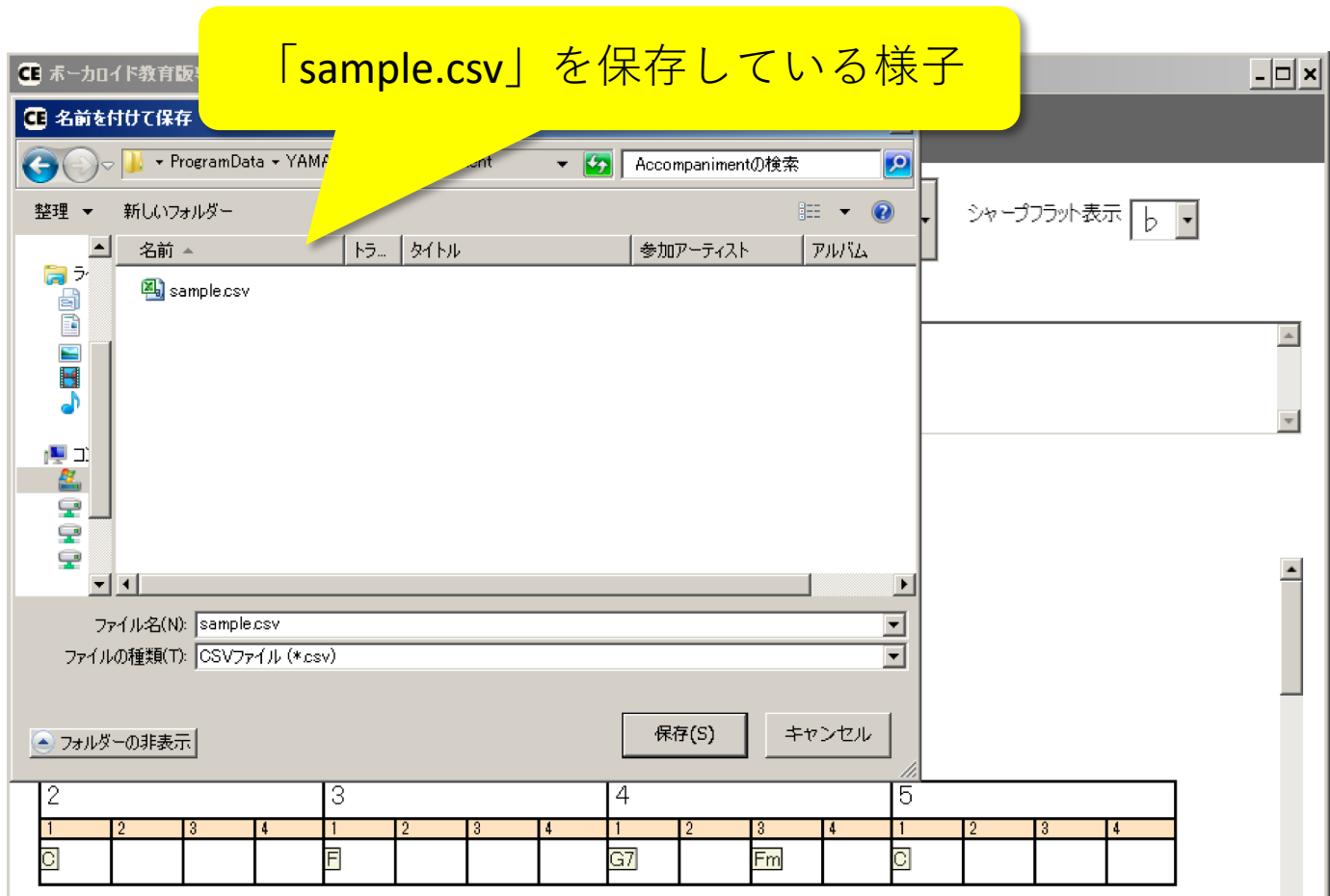
3小節目1拍目に
コード「Bbm」を設定している様子



③

ChordEditor画面上の「名前を付けて保存」より、
設定したデータを該当wavデータと同じフォルダに同名で保存します。
(データはcsv形式ファイルとなります)

※ポイント：例えば「sample.wav」に該当するコードファイルを作成した場合は「sample.csv」という名前で保存します。



④

ボーカロイド教育版を起動して伴奏設定画面を開き、
上記データ「sample」を読み込むとコード情報も読み込まれます。

